

真校魅力だより その24

今年度も地元高校「真室川校」の魅力づくりを 応援していきます

昨年度に引き続き真室川校魅力化計画の3本柱である「探求型学習の充実～地域との連携～」
「キャリア学習の充実～企業等との連携～」 「情報発信～活動の見える化～」を基に、より充実
した教育の実施を目指します。

また、就学支援金（入学時10万円、進級時5万円）を継続し、生徒が自発的に取り組んだ資
格取得等検定料についても助成を行います。

令和4年度の主な検定料助成

情報処理検定、HP作成検定、家庭科保育技術検定、書道検定、漢字検定など



真室川校魅力化コーディネーター

岸 善一（最上町富沢）

〔主な経歴〕

元 真室川高等学校校長
元 県立博物館館長
元 新庄北高等学校校長

真室川校魅力化コーディネーターとして、4月1日から1年間の任期
で着任しました。町民の皆さんに真校の魅力を知ってもらうため、真校
と地域の橋渡し役として関わりを持っていきますのでよろしくお願いし
ます。

ようこそ先輩!! vol.15

真室川高校の卒業生は、様々な職業に就いて多方面
で幅広く活躍をしています。そんな先輩方の思いや後
輩たちへのメッセージをお届けします。

～子ども達が舌で目で心で楽しめるような給食を提供したいと頑張っています～



いづみ
高橋伊津美さん
(平成5年度 卒業生)

釜淵保育所 勤務

私が通学した真高は、あらゆる学びの基礎から自分の考えを表現する力まで伸ばしてくれ、社会に出てからも考える力につながるヒントを与えてくれました。

私の実家は、小さい頃から養豚業を営んでいたもので、お肉のおいしさを伝えたいと地元でステーキ屋を開くのが夢でした。卒業後は調理師専門学校に進学し、料理の知識だけでなく、食文化や食材の重要性を知り、食は私たちの生活になくてはならないものだとして改めて学びました。取得した調理員免許を活かそうと、真室川町役場に就職して小学校や保育所で給食を提供してきました。現在は釜淵保育所に勤務していますが、子ども達にとって食は身体だけでなく心の成長にも欠かせないものだと思っています。安心で安全な給食で、心身ともに子ども達が大きく成長できるよう手助けしたいと頑張っています。

後輩の皆さんは、やってみたいと思ったことは挑戦してみる。面白そうだと思ったことはとことん追求してみる。失敗したらとか大変そうだとか考えず、楽しそう面白そうと思うことを増やし、いろいろな事を学び経験して、社会で頑張ってください。